

令和7年度「大仙市SDGsレポーター」 募集要領

1 目的

未来を担う若い世代にSDGsへの理解を深めていただくことにより、地域の課題解決や活性化に向けて主体的に考え、行動することができる、持続可能な社会の形成に寄与する人材を育成するとともに、その成果を広く市民の皆さんなどに発信することで、SDGsの達成に向けた市全体の機運を高め、未来に向けて持続発展するまちづくりをより一層推進していくことを目的とします。

2 対象者

「7 事業内容」に取り組める次のいずれかの方とします。

- (1) 市内の学校に通学する中学生
- (2) 市内に住所を有する中学生

3 募集人数

5名程度

※申請者が多数の場合は、抽選により決定します。

4 申請期限

令和7年5月20日（火）

5 申請方法

次のいずれかの方法で申請してください。

(1) インターネット

次のURLまたは二次元コードから申請してください。

URL：<https://ttzk.graffer.jp/city-daisen/smart-apply/apply-procedure-alias/SDGsreporter>

二次元コード：



(2) 「大仙市SDGsレポーター任命申請書」の提出

「大仙市SDGsレポーター任命申請書」に必要事項をご記入の上、「6 申請先」まで持参、郵送、FAX、電子メールのいずれかの方法で申請してください。

申請書は、総合政策課と各支所市民サービス課に用意しているほか、市のホームページからダウンロードすることもできます。

※可能な限り、「(1) インターネット」による申請にご協力をお願いします。

6 申請先

大仙市企画部総合政策課

〒014-8601 大仙市大曲花園町1番1号

電 話 0187-63-1111 (内線278)

FAX 0187-63-1119

E-mail sougou@city.daisen.lg.jp

7 事業内容

(1) SDGsに関する調査・学習

各自調査・学習を行うほか、外部講師による勉強会を開催します。

次の事項について、現状や問題となっていること、目標達成に向けた取組など（日常生活でできる取組などの調査のほか、新たな取組の提案など）について、調査・学習をしていただく予定としています。

○SDGs全般について

○興味・関心のある目標について

(2) SDGsに取り組んでいる企業等への訪問学習

秋田県SDGsパートナーや大仙市SDGs取組宣言企業・団体など、SDGsに取り組んでいる企業等を訪問します（1～2企業等を予定）。

(3) 調査・学習成果のまとめ、発表・発信

調査・学習成果を個人及び全体としてまとめ、広報やホームページ、FMはなび、中学生サミット等で発表・発信します。

※「令和6年度 大仙市SDGsレポーター活動報告書」を市のホームページに掲載しているほか、本要領の4ページに一部抜粋として事業実績を掲載していますので、事業内容の参考としてご確認ください。

8 スケジュール

- | | |
|-----------|-----------------------|
| (1) 5月上旬 | SDGsレポーターの募集 |
| (2) 5月下旬 | SDGsレポーターの決定 |
| (3) 6月上旬～ | SDGsに関する調査・学習 |
| (4) 7月上旬～ | 調査・学習成果のまとめ |
| (5) 7月下旬 | SDGsに取り組んでいる企業等への訪問学習 |
| (6) 8月上旬～ | 調査・学習成果の発表・発信 |

9 注意事項

- (1) 申請する際は、保護者の同意が必要です。
- (2) SDGsレポーターへの任命を決定した場合は、申請者本人に任命の決定を通知し、保護者及び申請者が在籍する学校には任命した旨を通知します。
- (3) 申請者が少数であるなど、事業の実施が困難と判断した際は、事業を中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (4) SDGsレポーターの活動は、基本的に土日祝日、または放課後、夏休み期間中を予定しており、複数回ご参集いただきます。令和6年度の活動内容は市ホームページに掲載している活動報告書をご確認ください。
- (5) 活動の様子は市ホームページや広報、SNS等で配信・公表する予定としています。
- (6) 学習会場（大仙市役所大曲庁舎）には、保護者の方などから送迎をお願いします。企業等への訪問など、学習会場からの移動は市で行います。
- (7) 申請をもって、本要領に同意したものとみなします。

【参考】「令和6年度大仙市SDGsレポーター活動報告書」一部抜粋

1 大仙市SDGsレポーター事業 (3) 活動実績

月	日	活 動 内 容
6月	12日	・ 任命書授与 ・ オリエンテーションの実施（今後の活動内容や流れなどを説明） ・ 勉強会の開催（外部講師：SDGs全般について説明） ・ 自己調査・学習の開始（調査・学習シートを活用しながら実施）
	中旬	市ホームページによる情報発信の開始
7月	1日	広報7月号での情報発信
	4日	・ 勉強会の開催（総合政策課職員：市の取組などについて説明） ・ 発表テーマの選定 ・ 発表テーマに関する調査・学習の開始 （発表資料準備シートを活用しながら実施）
	19日	発表資料作成①
	23日	発表資料作成②
	29日	企業への訪問学習 ・ ヤマト運輸株式会社秋田大曲営業所 ・ エイブリック株式会社秋田事業所
8月	1日	広報8月号での情報発信
	2日	・ 発表資料作成③（完成） ・ 発表練習
	8日	「大仙市中学生サミット」での発表
	9日	東北SDGs未来都市サミット首長会議での取組事例紹介
	19日	・ 「FMはなび」の収録 放送日：8月26日、28日、30日の3日間 いずれも1日3回放送 ・ 活動レポートの作成
9月	1日	広報9月号での情報発信
10月	19日 20日	「大仙市秋の稔りフェア」SDGsコーナーでの情報発信
11月	1日	広報11月号での情報発信
	22日	大曲南中学校研究発表会での発表
	下旬	大仙市SDGsレポーター活動報告書の公表